

調査報告書

- 1 とき：2013年8月22日～23日
- 2 行先：京都（二条城・政治倫理条例）・熊本（熊本城・荒尾競馬場）
- 3 参加者：田口一登、山口清明、政務活動補助員（浜田）
- 4 主な内容

<京都市>

① 二条城の展示・収蔵館について

二条城事務所にてレクチャーを受け、施設を見学

- ・ 二条城の展示・収蔵館は、二の丸御殿障壁画の原画を恒久的に保存するとともに、その一部を御殿における配置のままでガラス越しに障壁画を鑑賞することができる施設である。名古屋城においても、先の6月補正予算において、「重要文化財等展示収蔵施設」の整備構想の策定が予算化されたことから、先行事例である二条城の展示・収蔵館の整備手法や展示内容などを調査し、名古屋城における整備構想の検討に生かす。

② 京都市会議員政治倫理条例について

京都市役所にて市会事務局よりレクチャー

- ・ 本市の嘱託員不正採用問題に関する市会議員の不当な働きかけ＝「口利き」の再発防止策として、市会議員の政治倫理条例の制定が求められている。京都市議会は、2007年2月市会において「市会議員政治倫理条例」を全会一致で可決しているため、その条例制定に至る経緯やその後の条例の運用状況について調査し、本市会における条例制定の力にしていく。
- ・ 京都市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例（いわゆる「口利き」防止条例）について
※ 京都市で不祥事が起こり、当日、委員会が開催されるかもしれないとのことで、調査はおそらくできないだろう。

<熊本市>

① 熊本城の「桜の馬場 城彩苑」について

熊本城にてレクチャーを受け、施設を見学

- ・ 名古屋城では「金シャチ横丁（仮称）」が構想され、先の6月補正予算で事業化検討調査が予算化された。そこで、その類似施設である熊本城の

「桜の馬場 城彩苑」(2011年オープン)を調査し、「金シャチ横丁(仮称)」の整備効果・施設内容・事業費など事業スキームなどの検討に生かす。

<熊本県荒尾市>

① 荒尾競馬場の廃止について

荒尾市役所にてレクチャー

- ・ 名古屋競馬が廃止寸前という経営状況に陥っていることから、2011年12月に廃止された荒尾競馬場について、廃止に至る経緯について調査し、地方競馬を廃止する際の課題と対応を探る。